

事務連絡
平成30年7月27日

各都道府県・指定都市教育委員会防災教育主管課
各都道府県私立学校主管課
附属学校を置く各国公立大学法人担当課
各国公私立高等専門学校担当課
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を
受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課

御中

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

「防災・危機管理 e-カレッジ」の防災教育への活用について

平素より、当省の防災教育の取組について御理解、御協力をいただきありがとうございます。

この度、消防庁より「防災・危機管理e-カレッジ」の防災教育への活用について、別添のとおり、協力依頼がありました。地震や風水害等の災害からどのように身を守ればよいのかといった様々なコンテンツが提供されています。各学校においては、地域や学校の実情等に応じて御活用いただくようお願いいたします。

都道府県・指定都市教育委員会防災教育主管課においては、域内の市区町村教育委員会及び所管の学校（大学を除く。）に対し、都道府県私立学校主管課においては、所轄の私立学校に対し、附属学校を置く各国公立大学法人担当課においては管下の附属学校に対し、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課においては、所轄の学校設置会社の設置する学校に対しても周知していただくようお願いいたします。

(本件担当)

防災教育係（中鉢）

電話：03-5253-4111（内線2670）

03-6734-2670（直通）

FAX：03-6734-3794

e-mail: anzen@mext.go.jp

別添

消 防 災 第 178 号
平成30年 7 月 19日

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課長 様

消防庁国民保護・防災部防災課長
(公 印 省 略)

「防災・危機管理eカレッジ」の防災教育への活用についての協力願い

平素より消防・防災行政の推進に御協力いただき、誠にありがとうございます。

消防庁では、いつでも、誰でも、防災の知識や災害時の危機管理について学習できる「防災・危機管理eカレッジ」（以下、「eカレッジ」とする）を運用しており、地震や風水害等の災害からどのように身を守ればよいのかといった様々なコンテンツを提供しています（URL：<http://open.fdma.go.jp/e-college/>）。

小・中・高等学校における防災教育にeカレッジを活用していただくことにより、より効果的に防災について学習できると考えますので、積極的に活用していただけるようお取り計らいくださいますようお願いいたします。

消防庁国民保護・防災部防災課
外圍災害対策官、和田防災企画係長
TEL 03-5253-7525

防災・危機管理 e-カレッジ①

入門コース

サイトマップ
当サイトのコンテンツを確認できます。

消防団員のための教育用教材
消防団や自主防災組織等の防災関係者の訓練時にご活用ください。

学習管理システム
防災・危機管理に関する情報をグループで学習・管理できます。グループ学習を始めたい方はこちら下さい。

ID/パスワードをお持ちの方はこちら!

子どもどうぶつ e-ランド
子どもを対象に身近な危険から身を守る方法を分かりやすく解説しています。ゲーム感覚で楽しく勉強してね。対象：幼児～中学生

師範室
e-カレッジの各研修から、学習される皆さんにメールを送られています。命の大切さ、また、防災について考える際の参考にしてください。出演：日野野道明・寺田功彦・今村明徳・濱口清隆

大地震を3日間生き延びる！
起こりうる同様の状況を時系列で示しながら、「あなたならどうする？」と質問形式で展開していきます。いかに身を守り、3日間生き延びるためにどのような準備が必要か考えたいと思います。

風水害から身を守る！
風水害に見知らぬわが国・日本列島。風水害から身を守るため、わたしたちはどんなことを心がけるべきでしょうか。過去の災害映像をまじえながら12のポイントを紹介いたします。

一般コース

ダウンロード
e-カレッジの中でダウンロードできるものを掲載しています。

基礎を学ぶ

過去の災害に学ぶ
今後起こりうる大規模災害に備え、被害を最小限にとどめるための必要行動や知識を、過去の災害から見ていきましょう。

災害の基礎知識
災害はなぜ起こるのか、わたしたちの暮らしにどのような影響を及ぼすのか、また、どのような対応が必要かといった基本的な事項を学びます。

災害への備え
災害時に行動できるため、事前に災害の備えをしておくことが重要です。備えのチェックリストがご用意されています。

いざという時役に立つ知識
災害時に知っておくべき役立つ知識をまとめた。初級防災・火災・地震・避難・避難所・避難生活・避難生活の手引きなど、いざという時に役立つ知識をまとめた。

地域防災の実践
わたしたちの地域を守るために知っておきたい基礎的な事項をまとめた。地域防災の実践について、わたしたちの協力力を高めよう。

災害時のボランティア活動
被災地でボランティアとして活動するために知っておきたいポイントや、災害時のボランティア活動の意義と役割について、わたしたちの協力力を高めよう。

重要なお知らせ
e-カレッジの学習管理システムにアクセスできない方へ
お使いのWebブラウザによっては、お問い合わせ、学習管理システムにアクセスできない場合がございます。そのような場合、こちらのページを参照いただき、Webブラウザの設定を変更してください。

2017年3月
e-カレッジの学習管理システムが変更されます。
個人での学習が可能になります。

○消防庁では、インターネットで、いつでも、誰でも、無料で防災の知識や災害時の危機管理について学習できる「防災・危機管理e-カレッジ」を運用しており、学習者の知識量等に応じて、入門コース、一般コース、専門コースの3つのコースを用意しています。

○入門コースの「風水害から身を守る！」では、あらかじめハザードマップなどで平時から自身の居住地域の危険性を確認することや、災害時には防災行政無線等からの情報に注意すること、避難の際に気を付けるべきことなどについて学ぶことができます。

○また、一般コースの「過去の災害に学ぶ」では、東日本大震災や熊本地震、平成28年台風第10号災害などの過去の災害事例を紹介しています。

U R L : <http://open.fdma.go.jp/e-college/>



基礎を学ぶ

災害の基礎知識コース

- ・地震災害 ・津波災害 ・風水害 ・風水害(竜巻等突風) ・火山災害 ・火災
- ・津波から身を守る一冊教知新一 ・最近の災害事例 ・災害の基礎知識コーステスト

災害への備えコース

- ・事前の備えチェック ・家庭内の安全性チェック ・わが家の耐震性チェック ・損害保険
- ・災害への備えコーステスト

いざという時役立つ知識コース

- ・初期消火 ・救命処置 ・救命手当(包帯法) ・救助
- ・119番通報 ・電気安全 ・ガス安全 ・避難 ・安否の確認 ・災害時の電話の使用
- ・気象庁から発表される情報 ・災害時のインターネットを通じた各種情報の入手
- ・緊急連絡メール・登録制防災メール ・いざという時役立つ知識コーステスト

地域防災の実践コース

- ・地域防災の必要性 ・地域の防災リーダーの役割 ・地域防災の実践
- ・事業所と地方公共団体との防災協力 ・防災ゲーム クロスロード ・地域防災の実践コーステスト

災害時のボランティア活動の実践コース

- ・災害時のボランティア活動の意義と役割 ・被災地においてボランティア活動を行う際の心構え
- ・災害時のボランティア活動の実践コーステスト

深く学ぶ

- ・南海トラフ巨大地震・首都直下地震対策 ・津波対策 ・火山対策 ・水害対策 ・土砂災害対策
- ・風害対策 ・雷害対策 ・火災対策 ・原子力災害対策 ・コンピュータ災害対策
- ・油流出事故対策 ・災害情報 ・地震調査委員会による長期評価
- ・災害史から学ぶリンク集

入門コースには、子どもを対象とした「こどもぼうさいe-ランド」があり、小学校高学年から中学生を対象としたコンテンツにおいては、大規模地震から3日間生き延びるためにどのようにしたらよいかなど、具体的な状況を基に学習できるコンテンツや、地震や風水害などの災害について基本的な事項を学ぶことができるコンテンツなどを用意しております。

大地震を3日間生き延びる！



レッスメニュー

e COLLEGE

1. プロローグ

2. ケーススタディ

寝室

このレッスンを閉じる

そのままふとんを頭からかぶり、
家具や落下物が襲ってこない場所に身を伏せる



COPYRIGHT 2017
(C) 総務省消防庁
ALL RIGHTS RESERVED.

| | | |
|-------|-------|-------|
| 1 回目 | | |
| ステージ1 | ステージ2 | ステージ3 |
| 2 回目 | | |
| ステージ1 | ステージ2 | ステージ3 |
| 3 回目 | | |
| ステージ1 | ステージ2 | ステージ3 |

再生 ▶

一時停止 ||

音声ON/OFF

戻る

進む